

三菱シーケンサ

No. P L C - D - 2 7 7 - A (1 / 3)

テクニカルニュース

96年 12月16日

表 題 MELSEC-Aシリーズ ページングインタフェースユニット
ユーザーズマニュアル 追加説明内容のご連絡

適用機種 ページングインタフェースユニット ユーザーズマニュアル(詳細編)
(IB(名)-68656-A)

三菱汎用シーケンサMELSEC-Aシリーズに格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

MELSEC-Aシリーズ AD22-S1およびA1SD21-S1形ページングインタフェースユニットのユーザーズマニュアル(詳細編)に記載漏れ・誤記がありましたので、その内容についてご連絡致します。

1. 記載漏れ

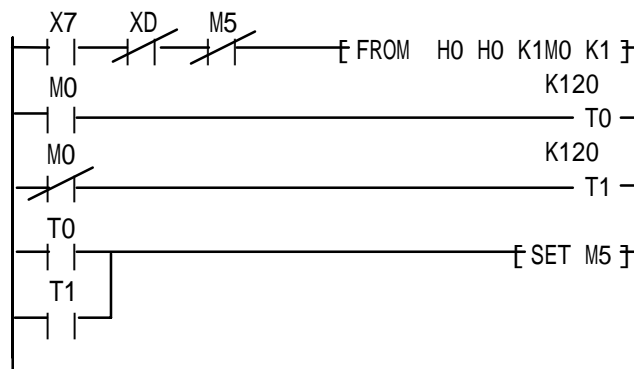
(1) 設計上の注意

ページングインタフェースユニットのご使用にあたっての追加説明の内容です。

- (a) ページングシステムについて ... (ユーザーズマニュアル 安全上の注意事項に追加)
ページングシステムでは、ページングインタフェースユニットに接続のページング送信機から送信される電波によりページング受信機が呼び出されます。
ページングシステムの設置環境による電波の伝送状況、送信機や受信機の異常などによりページング受信機を呼び出せない状態が発生する場合があります。
ページングインタフェースユニットには、受信機の異常を検出する手段がないため、シーケンサシステムの安全に関してはランプ表示、ブザー音などによる呼出し回路を別途設けてください。

- (b) ページングインタフェースユニットの状態・動作の監視について ... (ユーザーズマニュアル 4.2.1項に追加)
ページングインタフェースユニットの呼出し機能の動作は、シーケンサプログラムで監視する必要があります。(シーケンサCPUによる監視ができないためです。)
必ず、下記シーケンサプログラムを組み込んでください。
使用するデバイスは、重複使用しないようにユーザで任意に変更してください。

* このプログラムでは、以下の(2)に示すシーケンサCPUとの入出力信号(X7、XD)とバッファメモリにより、ページングインタフェースユニットの状態・動作を監視します。



(概要)

- ・呼出し機能動作状態格納エリアから状態を呼び出す。
 - ・3秒間隔でのビット0のON/OFFの確認で、12秒間ON/OFFが変化しなかったときは、呼出し機能の異常と判断してM5をONする。
- X7 : ユニットレディ
XD : ユニットWDTエラー
T0、T1 : 100ms タイマ
M5 : 呼出し機能の異常検出
- * M5がON時は、シーケンサCPUの再立上げを行う。再度、M5がONするときは、ページングインタフェースユニットの異常と考えられますので、最寄りの代理店/支社にご相談ください。

三菱電機名古屋製作所

〒461 名古屋市東区矢田南5-1-14... (052)721-2111

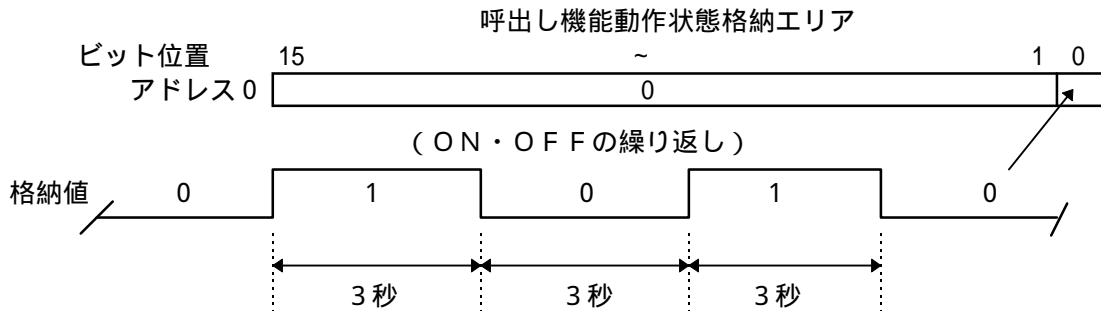
(2)シーケンサCPUとの入出力信号とバッファメモリ

ページングインタフェースユニットとシーケンサCPU間の入出力信号とバッファメモリについての追加説明の内容です。(使用例は、(1)(b)に示します。)

- (a)シーケンサCPUとの入出力信号について ... (ユーザーズマニュアル 3.5項に追加)
 ページングインタフェースユニットの状態監視用として、以下の入出力信号を使用してください。

デバイス番号	信号名称	機能	正常動作時
X7	ユニットレディ	ページングインタフェースユニットの準備完了にてONする。(電源投入後、数秒でON)動作続行不可で、OFFする。FROM/T0命令のインタロック信号として使用可。	ON
XD	WDTエラー	ページングインタフェースユニットのウォッチドグタイマエラーの発生でONする。	OFF

- (b)ページングインタフェースユニットのバッファメモリについて ... (ユーザーズマニュアル 第3章に追加)
 ページングインタフェースユニットの呼出し機能の監視用として、以下のバッファメモリを読み出してください。
 呼出し機能動作状態格納エリアには、3秒間隔で、0/1が格納されます。



(3) SW0:..... - AD22P操作説明

MELSEC - Aシリーズ周辺機器にインストールして使用するページングインタフェースユニット用のソフトウェアパッケージSW0:..... - AD22P (以下、AD22Pと略します。) に対する追加説明の内容です。

- (a) システム構成について ... (ユーザーズマニュアル 2.2項に追加)
 AD22Pで設定したデータを印字できる周辺機器用のプリンタについて説明します。
 DOS / Vパソコン、PC9800シリーズを使用時
 次のいずれかのパラレルプリンタでの印字が可能です。
 ・ PC - PR201
 ・ ESC / P対応品 (ESC / P24 - J84以降のバージョン品)
 設定データの印字前に、以下(c)に示す操作で、接続プリンタを選択設定してください。
 A7PHPを使用時
 パラレルプリンタ (ESC / P対応品) でのみ印字可能です。
 プリンタ設定は、ユーザーズマニュアルに記載しているとおりです。
- (b) AD22P起動時に表示する起動画面について ... (ユーザーズマニュアル 8.2.1項に追加)
 起動画面を表示しているときにAD22Pの操作を終了するときは、**[Esc]**キーを入力してください。
[Esc]キーの入力で、AD22Pの動作を終了するための操作に入ります。
 画面メッセージに従って操作してください。
 ファイルメンテナンスの「新規作成」メニューの選択で起動画面を表示しているときは、**[Esc]**キーの入力でファイルメンテナンスメニュー画面へ戻ります。
 (ユーザーズマニュアルに記載しているとおりです。)
- (c) ファイルメンテナンスの、「プリンタ選択」メニューについて ... (ユーザーズマニュアル 8.9項に追加)
 AD22P用周辺機器として、DOS / VパソコンまたはPC9800シリーズを使用時のAD22Pの「プリンタ選択」メニューについて説明します。
 AD22P用周辺機器として、A7PHPをご使用の場合、本メニューは存在しません。
 (SW0RX - AD22Pを使用時)
 AD22Pで設定したデータを、周辺機器に接続のパラレルプリンタへ出力して印字するときに、プリンタの種類 (PC - PR201またはESC / P) を選択設定します。
 本設定は、設定データを印字する前に一度行ってください。
 設定データは、AD22Pに保存されます。
 「プリンタ選択」メニューへの移行方法、「プリンタ選択」画面での操作方法は、他メニューの操作方法と同じです。

2. 誤記訂正

(2.2項)

DOS / Vパソコン、PC9800シリーズを使用時に、AD22Pで設定したデータを印字するときのポート。

COM2ポート パラレルポート (上記(3)(a)を参照してください。)

(付録)

付1項の紹介品の説明中に示す「島田理化工業(株)」殿の問い合わせ番号

東 京 : TEL 0424 (81) 8519 0424 (81) 8521